

# ふれんど通信

第44号

発行 令和4年10月25日 児童養護施設ふれんど  
〒348-0047 埼玉県羽生市下新郷 666 Tel.048-560-5866

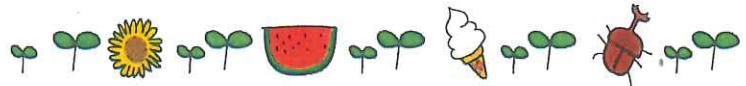
施設長 武藤裕之

暑かった夏が過ぎ、気がつけば今年も残り2か月。高校3年生は進路の決定を迫られる時期となりました。子ども達はそれぞれが自分の夢に向かって、巣立ちの準備を始めています。私達児童養護施設の職員は、その夢に一步でも近づくことができるよう様々な働きかけを行っています。進学や就職試験の申込みやそれに向けてのアドバイス、奨学金の申請手続き、そして退所後の経済面の試算等、一人ひとりに合った退所後の生活設計を行います。子どもと職員は何度も話し合いながら、退所後の生活を組み立てていくのですが、その過程で考え方の相違から時にはぶつかることもあります。その1回1回が、子どもの将来を決める大切な時間であり、職員にとっては子ども達の未来を案じるが故の真剣な戦いでもあります。楽しいことばかりではありませんが、その時間はきっとお互いにとってかけがえのない時間になるのではないかと感じています。

今年4月、その巣立ちに大きな影響を及ぼす民法改正が施行されました。成人年齢の18歳への引き下げです。このことによりスマートフォン等の通信機器や賃貸物件の契約等、これまでよりも自由度の高い生活が送れることが予想されます。同時に、未成年者が親権者の同意を得ずに締結した契約を取り消すことのできる「未成年者取消権」も18歳に引き下げられることとなります。そのことにより、知識が不十分なままクレジットカードを作りトラブルに発展したり、高額な商品を買わされたりする消費者被害に巻き込まれるリスクが高くなることが懸念されます。自由で便利な生活の裏には、様々な危険があることも子ども達に伝えていかなくてはなりません。

私達職員は、子ども達がこのようなトラブルにあった時に正しい知識に基づいたアドバイスができるよう、アフターケアの機能を充実させ、切れ目のない支援を続けられる仕組みの整備に力を注ぐことが重要だと考えています。

# ふれんど 夏の思い出



夏と言ったらプール！！ふれんどの子どもたちも大好きです。水鉄砲で遊んだり、潜ったりと、晴れの日には園庭に賑やかな声が響き渡っていました。



もう1つ、夏ならではのものと言えば…カキ氷！！もちろん、こちらも皆大好きです。職員が、「お腹痛くならない？」と、心配になる程の大盛を食べる子や、何回もおかわりに来る子がいて、【ふれんどカキ氷屋さん】は今年も大盛況でした。



どこかに行きたいけど、コロナで行けない…。せっかくの夏休みだから楽しい思い出を1つでも増やしてあげたい！と、職員皆で様々な企画を開催しました。



## 釜めし



## DVD鑑賞会

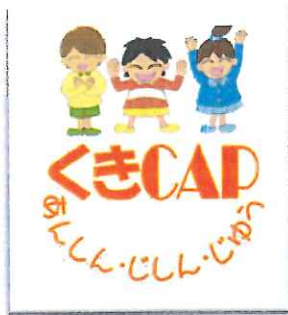


羽生にある『ちさと』の釜めしを食べました。釜めしの器を見たことのない幼児さんは、「ア○パンマンの釜めし○んだ！！」と大興奮。蓋を開けて熱々の湯気と匂いに「どの具から食べようかな〜？」と、食べる前から賑やかで、「美味しい〜！」と、あっという間に食べ終わってしまいました。



交流スペース部屋の窓を暗幕で真っ暗にしたら、【ふれんど映画館】の完成です。朝から夜まで3日間、小さい子の映画や、ホラー系の映画、話題の映画まで様々な映画を放映しました。映画館へは行けなかったですが、たくさんの映画を観られて満足の様子でした。





7月29・30・31日の3日間、小学生16名を対象に、くきCAPさんによるこどもワークショップを実施していただきました。CAPとは「子どもの暴力防止プログラム」のことで、「権利」とは何か、「安心・自信・自由」の権利について、また自分を暴力から守るために何が出来るかを、スタッフによる話や、劇、子ども達も参加するロールプレイ等を通して学ぶことができました。

## 自転車講習



8月12日(土)羽生警察署から2名の警察官に来園いただき、小中高生対象に正しい自転車の乗り方を教えていただきました。小学生が1番慎重に上手に乗れており、反対に高校生の乗り方のいい加減さがとても目立ちました。交通事故に遭わないよう、これを機会に気を付けて自転車に乗って欲しいものです。



## 縁日



今年の夏も、コロナ禍で外出できない子どもたちの為に、事務所の職員主催で縁日を開催しました。さかなつりや、射的、ひかりものすくい、輪投げ、くじびきを楽しみ、かき氷を食べたりラムネを飲んで、子どもたちも汗びっしょりで楽しんでいました。来年の夏は、みんなでお祭りに行けるといいですね!!



## クレーンゲーム

CYBERSTEP様よりクレーンゲームの景品を寄贈して頂き、オンラインクレーンゲームのアプリが入ったタブレットをお借りしてみんなで遊びました！時間をかけて挑戦し、みごと景品をゲットできたときはその場にいた全員で喜んでいました。はやりのアニメフィギアや、生活で使えるようなハンカチなどを貰えてとても嬉しそうでした。



# 棟 レク 棟 旅行 &

各棟職員が一生懸命夏休み中に実施できるよう棟旅行の計画を立てましたが、今年も残念ながらファミリーホームしらかば以外は時期的にコロナの感染者数増加により、延期になってしまいました。代わりに、各棟それぞれレクリエーションを計画し、できる範囲で子ども達と楽しい時間を過ごしました。

## ファミリーホームしらかば(男子5名)

7月24日に東京ディズニーシーに行きました。コロナウィルス感染の波が近づいてきており、感染対策と熱中症対策に注意して出かけました。二重マスクをし、予備のマスクや除菌シート、消毒スプレー、飲料水、冷感タオルなど荷物も多くなりましたが、子どもたちはしっかりと対策に取り組んでいました。

出発前はディズニーなんて…と不満を口にしていた高校生たちも、いざ現地に着けば自分たちなりに楽しんでいました。年少児も、暑い中長時間並んでも文句ひとつ言わず、節度を保ってディズニーの世界を満喫することができました。



## A棟 (女子6名)



A棟は、昼食はイオンのフードコートで各自食べたい物を選びテイクアウトし食べました。夕食は初めていっしょに行きました。あれもこれもと想像以上にたくさん食べていたので、とても驚きました。食べたいものを好きなだけ食べる機会はめったにないので、みな楽しんで食べておりいい思い出になったと思います。

昼間は羽生水郷公園に行き思い切り体を動かして遊びました。久しぶりのみな一緒の外出だったため、みなとても楽しそうでした。また、いろいろな場面で大きい子たちが年下児に対して面倒を見てくれており、成長を感じました。



## C棟 (女子5名)



昼食をお寿司とケンタッキーをテイクアウトし、棟で食べました。その後は、ふれんど内で開催された縁日に参加しました。ここ数年コロナ禍でお祭りを経験していなかったので、とても楽しんでいました。

夕食はカルビ大将の炊き肉食べ放題に行きました。普段自分たちで肉を焼き、熱々のうちに食べるということがないので新鮮だったようです。お肉が苦手な子も「おいしい!」と食べる姿が印象的でした。



## D棟 (女子7名)

棟レクでは、昼食にお寿司パーティーをし、午後は羽生水郷公園で遊び、スターバックスで休憩後、お好み焼きのKANSAIで夕食、帰ってきてから花火、プロジェクターでの映画鑑賞会と、盛沢山の1日を過ごしました。

小さい子から大きい子まで、1日一緒に楽しく過ごすことが出来、夏休みの素敵な思い出となりました。中でも、棟内でプロジェクターを使って行った映画鑑賞会では、普段生活しているリビングが、まるで映画館になったようだと大好評で、コロナ禍でもひと工夫で子ども達が喜ぶ姿が見られて職員にとってもうれしい1日となりました。



## E棟 (男子7名)



当日子ども達は夕方の外食に備えてゲームに夢中。アクシデントに見舞われ外食が危ぶまれましたが、子どもたちの今日行きたいとの強い希望で、いざ焼肉屋へ。普段はあまり手伝わない子が、率先して皆の肉を焼いていました。本当に助かりました。別の子は烏賊を4杯分食べたりと、思い思いに好きなものをお腹いっぱい食べました。ふれんどに戻ってからは花火大会。手持ち花火・打ち上げ花火を用意し、夏の夜空を飾ってくれました。色々ありましたが、本当に楽しいひとときを子ども達と過ごすことができました。

## F棟 (男子7名)



夏休み中に皆が好きな食べ物をテイクアウトし食事会をしました。普段はテイクアウトをしないので、こんなに食べるのかと思うほどいろいろな店のものをテイクアウトしました。成長期の男子の胃袋は恐ろしいです。いつもは手伝いをしない子も積極的に手伝いをしてくれました。園長もお招きし一緒に食べました。なかなか園長が子ども達と一緒に食べる機会がないので、皆嬉しそうでした。たくさん食べていつもよりたくさん話した食事会でした。



## G棟 (男子8名)

8月にカルビ大将に行きました。食べ放題にしたため、各々が自分の好きなものを注文し、お腹いっぱいになるまで食べました。ドリンクバーにあったソフトクリームの機械を皆何度も利用して楽しんでいました。夏休みの楽しい思い出の1つとなりました。



## 地域小規模児童養護施設 あすなろ (女子6名)



各々が観たい映画を日にちを分け観に行きました。また別日には、すいか割りと花火をしました。その日はとても暑い日だったので、室内で新聞紙を丸めた棒ですいか割をしました。夕食はそれぞれ食べたいものを買いました。6人とも野菜は少なく、甘いものが多い夕食になり、満足そうに食べていました。思い出に残る夏休みになってくれたらいいなあと思います。



子ども達が学校の行事でそれぞれ頑張っている姿をシェアしたいと思います。

## 学校行事

### 新郷第二小学校運動会

10月22日の小学校最後の運動会は、赤組の応援団長に立候補しがんばりました。1番の思い出は、1~6年生が一緒にやる大玉転がしで、応援団長と副団長、チアの6年でカバーする時に、みんなが一致団結して、2回とも赤組が勝ったことです。赤組としても優勝することができ、とてもうれしかったです。 T.Y (女子、6年)

### 南中合唱祭

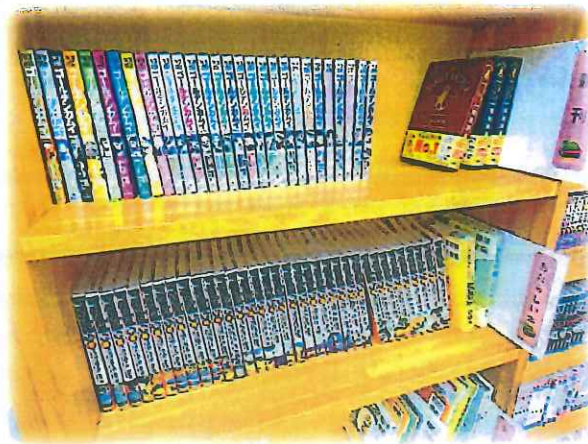
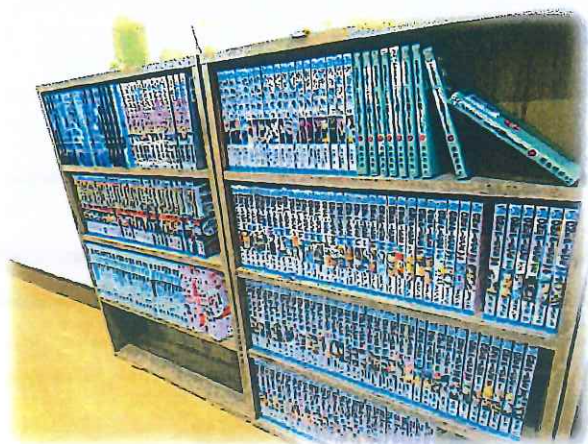
放課後や音楽の授業でクラス一丸となって練習しました。体育館で練習する時は、他のクラスに合唱を聴いてもらったりお互いアドバイスをしました。2年の時も最優秀賞を取り、3年の今年も最優秀賞を取ることができ、とても感動しました。 H.R (男子、3年)

初めての合唱祭でしたが、指揮者に立候補しました。4人やりたい人がいる中で私が選ばれました。本番は緊張はしなかったけど、自分の中でベストな指揮をすることができました。

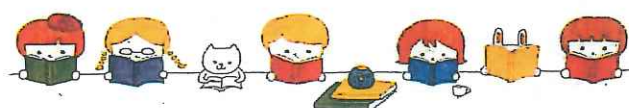
S.I (女子、1年)



## まんが本の大人買い😊



ふれんどとゆかりのあるご夫婦から寄付をいただき、子ども達の希望を聞き、皆が読みたいまんが本の大人買いをさせていただきました。これまでゲームばかりしていた子ども達が、足しげく図書室に通い、まんがのストーリーの世界にどっぷりはまったり、まんが本に縁のなかった子がまんがという新しいものを知りその子の世界が広がった様子を見ることができ、職員一同とても感謝しています。ありがとうございました。



いつも温かいご支援ありがとうございます

～寄贈品～

(R3.4～R4.7)

Daska&Desiree、(株)かねか苑葬祭、フードバンク北関東 NPO 法人三松会、としのぶさん家の粉、羽生の杜、更生保護女性会、チュチュアンナ、食卓クラブ、ケヤキホーム、羽生市社会福祉協議会、和田百貨店、(株)クリバ、松本牛乳店、(株)ケンゾー、島田精肉店、増田健、ジョナ・モリス、飯島桂子、(敬称略・順不同)



### 《編集後記》

世界の多くの国々では、マスクない日常を取り戻している中、日本は残念ながらまだまだ窮屈な生活を強いられているのが現状です。もっと寒くなりコロナ感染やインフルエンザの増加の前に、夏休み延期なってしまった棟旅行をなんとか実施しようと、各棟職員はプランを練り直しています。各児童にとって二度とないこの1年の貴重な思い出作りのために実現できますよう、手を合わせて祈ることしかできないのも菌がゆいものです。日々寒くなってまいります。どうぞご自愛くださいませ。

担当 矢板 小島